

五峡の子

学校だより 6月号
荒川区立第五峡田小学校
校長 出井 玲子
令和3年6月1日(火)
TEL 3892-9515
五峡小ホームページ

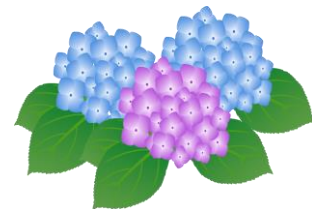
<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI5HAKETA-E/>

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」

「みんなと力を合わせる」

～ 一人一人の力を出しきるために ～

校長 出井 玲子



校門脇の紫陽花、小さな花びら一つ一つが肩寄せあって咲きたわわな一輪は、まるでこの時期まとまりつつある各クラスの様です。そして、浅葱色や水色・紫の丸い花が一本の木に咲き誇ります。同じ木に咲く花なのに少しずつ色合いが違うのは、さながらクラスの色でしょうか。

今号のタイトルは、今月12日(土)に実施する運動会のスローガン「みんなと力を合わせて一人一人が全力を出しきろう」から取ったものです。5月下旬から各学年練習に余念がありません。6年生の「表現」の練習風景はこれまでと少し違います。いくつかのグループに分かれてダンスリーダーを中心に練習を重ね、タブレットPCを活用して互いの姿を撮影したり、映像を見て話し合ったりして技術を高めています。掛け合う声の大きさも調整しながら、身振り手振りも入れて褒め合ったり、注意しあったりしています。感染症予防策として密にならないように考えた取組は、子供たちが工夫して力を合わせる手段となり、主体的に学習を進めることにつながっています。

他の学年の子供たちも、一人一人の目標をもって運動会の練習に励んでいます。1年生は、笑顔いっぱいにごんごん歩いて校庭や体育館の練習に向かっています。小学校での初めての運動会を楽しみにしているようです。子供たちの「表現」の練習を見ていたら、先日、亡くなられた米国作家エリック・カールさんの人気絵本「はらぺこあおむし」が思い浮かびました。小さなあおむしが様々なことを重ねて美しく成長して羽ばたく希望のお話が練習にごんごん向かい、演技が日に日に揃っていく子供たちの様子と重なったのです。

今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため低学年、中学年、高学年に分けての実施となります。いつも子供たちを見守ってくださるご来賓・地域の皆様に殊の外創立90周年の記念の運動会にお越しいただくことが出来ないことは、申し訳なく残念な気持ちでいっぱいですが、この「学校だより」で子供たちの様子を思い浮かべていただき、地域でお会いした際にはこれまで通り励ましていただければ幸いです。また、保護者の皆様には様々なご準備・安全対策へのご協力をいただきありがとうございます。観覧いただく人数を制限するなどご不便をおかけいたしますが、動画配信などもご活用いただければと思います。

小さな花びら一つ一つの個性を際立てながら丸く咲く紫陽花や、美しく羽ばたく希望のあおむしのように運動会でみんなと力を合わせて、全力を出しきる子供たちに温かいご声援をお願いいたします。